

エス・バード S-BIRDは、South Shinshu(南信州), Shinshu(信州), Breakthrough(躍進), Innovation(革新), Research&Development(研究開発)の頭文字が由来です。

ウイルスガード（飛沫防止アクリル板）をリユース

「新型コロナ」が5類へ移行し、利用されなくなったウイルスガード（飛沫防止アクリル板）を加工し、リユースする[SDGs]の取組みを令和3年～開始。飯田ビジネスネットワーク支援センターに参加している「ネスクーイダ」*注1)の会員企業が中心となり【プロジェクト】が組織されました。

<AP(Acrylic Panel)リユースプロジェクト>

- ・発足 令和3年12月
- ・趣旨 新型コロナ対策用で販売した商品の回収を見越し、素材の有効活用(リユース)と環境を意識した商品提供により社会貢献する。
- ・メンバー 「ネスクーイダ」の参加企業及び支援企業や公共機関

*注1) 南信州地域の企業(132社)で構成。共同受発注を主業務に製品開発等も進め、地域の産業発展に寄与。オーガナイザー3名を配置し、平成9年から活動継続。事務局は(公財)南信州・飯田産業センター(エス・バード内)
□ 代表幹事 (株)矢崎製作所 矢崎孝弘(社長)

「ウイルスガード」パネル



有効活用



感染防止対策として製造した製品の再利用はこの先の社会課題と捉えており、リユース商品を地域内で作り活用する仕組みづくりが重要であると考えています。

★ 飯田市工業課
島崎晃吉 (課長補佐)



社会ニーズを地域内企業の「モノづくり」技術が解決します。余り知られていませんが、今回の事例もその一つ。アイデアを活かした製品が地域産業へ、結び付きます。

★「ネスクーイダ」
久保田優典 (オーガナイザー)

★ 活動のスキーム

【プロジェクト/メンバー】

- ・活動全体の企画、活動促進
商品化(仕様、役割)
販売先の情報共有、調整
- ・外部連携の窓口

問い合わせ先:
(公財)南信州・飯田産業センター
tel: 52-1613 島崎・久保田(優)まで

《「ネスクーイダ」企業》

- ・信菱電機(株) ⇒ 商品設計
URL <https://shinryoelectric.jp/company>
- ・(株)セイコーアドバンス ⇒ 製造、販売
URL <https://seikoadvance.co.jp/>

支援: 飯田市工業課
(公財)南信州・飯田産業センター
協力: 飯田信用金庫

裏面あり

プロジェクト成果

保育園登園管理システム

保育園児の登園・退園時のタブレットケース

- ・保護者が登園管理に使用するカードリーダー用PCのカバーが欲しいと要望（全天候型）

解決

- ・令和6年には20ヶ所設置予定

☆この活動は飯田市事業補助金 注2)を受けて推進しています。

注2)：飯田市地域企業等共同研究開発等連携促進事業補助金（令和5年度）



【プロジェクトメンバー】 TOPICS

□ 飯田市立山本小学校との取り組み



＜ナフダチェッカー＞

会社創立50周年を迎えることを記念して、地元の山本小学校4年生に協力していただき子供たちが考える「あったらいいな」を製品にしました。

- ・左写真は生徒が胸につける「ナフダ」を管理するアクリルを使ったシステム【ナフダチェッカー】です。

＊取組の様子は、SBCテレビCM放送中。

「新ものづくり・新サービス展 SDGs アワード」優秀賞受賞！



★ 信菱電機(株)
川手元裕(常務)

南信州環境メッセ2023にも展示いたしました。

□ 南信州環境メッセ2023 & 第15回 飯田「丘のまちフェスティバル」(11/3) 出展参加

当社は「色彩文化の発展」をモットーとして新製品開発に挑戦し、コロナ対策用「ウイルスガード」アクリル板をお客様に展開して参りましたが、素材回収後の有効利用(リユース)と併せ、環境側面を捉え新たな「Re:Acril」(リ・アクリル)ブランド事業を推進しています。



★ (株)セイコーアドバンス
田中直彦(飯田支店
支店長)



☆「丘のまちフェスティバル」では、ケーグラフィックス代表(川手達也氏/実行委員会副委員長)ご協力頂きました。



Es・バード

検索

Es・バード(共創の場)のご利用について

Es・バードC棟1階(共創の場)には、「産業振興と人材育成の拠点」としての機能を高めるため、コワーキングスペースがあり、テレワークブース、コワーキングルーム、セミナールーム、ミーティングルームを用意しています。是非ご利用ください。詳細はホームページで。